

令和5年度  
東京都市大学緑土会  
総会・懇親会  
資料

東京都市大学 緑土会

# 令和5年度緑土会総会議事次第

## 1. 会長挨拶

松浦会長

## 2. 議事

### (1) 議長選出

### (2) 令和4年度経過報告

伊藤総務

### (3) 令和4年度監査報告

菊地・永尾監事

### (4) 役員改選人事

伊藤総務

次期緑土会役員(令和6年4月より3年)

会長:高橋禎夫(S57)

副会長:萩原 秀司(S58), 勝田 博敏(S59), 佐藤 貢一(S60)

監事:菊地孝明(S53), 永尾浩一(H04)

総務(会計担当):伊藤和也(H10)

顧問:小玉克巳, 松下正勝, 草柳俊二, 皆川勝, 松浦弦三郎

伊藤総務

### (5) 新幹事補充の件

#### ・令和5年度 新幹事案

中條優樹(地盤環境工学研究室)

水谷昂太郎(計画マネジメント(秋山)研究室)

緑川恭子(災害軽減(栗原)研究室)

## 3. 報告事項

### (1) 来年度の総会・懇親会について

### (2) 予算執行状況報告

伊藤総務

### (3) 部会活動報告

各部部长

財務部会／学生支援部会

## 4. その他

### (1) 役員, 学年幹事一覧

#### 【緑土会のホームページ】

大学>校友会>緑土会 で見るができます。  
色々な企画・情報が満載です。

<https://tcu-alumni.jp/branch3/ryokudokai>

こちら →



#### 【都市工学科のページ】

学科のページは下記です

<https://www.civil.tcu.ac.jp/>

こちら →



# 令和4年度経過報告

期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 令和4年

- 4月2日（土） 東京都市大学入学式（コロナ禍のため来賓出席無し）
- 6月14日（火） 緑土会主催 学生支援会
- 10月1日（金） 緑土会役員会→メール審議
- 10月15日（土） 緑土会幹事会→ZOOMにて開催
- 11月12日（土） 緑土会総会→ハイブリッドにて開催

## 令和5年

- 3月1日（水） 緑土会役員会→メール審議
- 3月19日（土） 学位授与式（松浦会長出席・緑土会各賞授与・祝辞）  
学科謝恩会→コロナ禍により中止
- 3月25日（土） 緑土会幹事会→ZOOMにて開催

## 緑土会賞授与

- 名田 駿太郎（地盤環境工学研究室）
- 近藤 茉由子（構造安全（白旗）研究室）
- 岩田 有香音（計画マネジメント（秋山）研究室）

## 大学院修士課程修士論文発表会・緑土会優秀発表者表彰

- 鈴木 琢生（構造安全（白旗）研究室）
- 富澤 幸久（災害軽減（吉田）研究室）

## 大学院緑土会国際賞

- 中村 朋佳（災害軽減（吉田）研究室）

# 令和4年度緑土会会計監査

列1	項目	小項目	R05年3月31日 現在	備考
収入	前年度繰越	経常費+学術文化基金+名簿	11,997,904	旧経常費+旧学術文化基金+旧名簿の合算
	総会等会費		0	
	総会祝い金		20,000	
	新入会員会費		485,000	
	定額貯金満期利息		0	
	普通預金利息		27	
	校友会支援		211,700	H29年:388,000, H30:325,000, R01:411,000, R02:150,000, R03:183,000
	学生支援会懇親会		0	懇親会はコロナ禍により中止
	小計(繰り越し除く)		716,727	
	計		12,714,631	
支出	設備備品費		0	
	消耗品費		0	
	人件費	総会・懇親会	24,000	
		寄付講座	60,000	技術者倫理
		講師謝礼	0	海外建設(科目廃止)
		その他	37,000	学生支援会バイト代
		小計	121,000	
	通信費	幹事会	0	可能な限りメール配信
		総会	0	可能な限りメール配信
		小計	0	
	会合費	代表幹事会	0	10000円×2回
		幹事会	0	10000円×2回
		その他(部会)	0	部会等(30000円×4部会)
		小計	0	
	慶弔費		0	
	総会費		4,024	
	その他	印刷代	84,570	学生支援会の印刷代
		輸送代	0	
		手数料	0	振込手数料
		小計	84,570	
	奨学金		0	社会基盤施設見学会半額補助(110,000円/2)×2人
	セミナー経費等	緑土会セミナー会場費	0	未開催
		学生支援会懇親会費	29,577	学生支援会主催イベント(懇親会は中止のため)
		小計	29,577	
	緑土会賞		60,000	
	計		299,171	
	次年度繰り越し		12,415,460	

2023/3/31

監事

菊地孝明



監事

永尾浩一



令和5年度緑土会予算執行状況

列1	項目	小項目	R05予算	R05年10月 30日現在	執行率 (%)	備考
収入	前年度繰越	経常費+学術文化基金+名簿	12,415,460	12,415,460		旧経常費+旧学術文化基金+旧名簿の合算
	総会等会費		320,000	0	0	
	総会祝い金		20,000	0	0	
	新入会員会費		500,000	0	0	
	定額貯金満期利息		0	0	0	
	普通預金利息		25	0	0	
	校友会支援		180,000	0	0	H29年:388,000, H30:325,000, R01:411,000, R02:150,000, R03:183,000, R04:211,700
	学生支援会懇親会		440,000	430,000	98	
	小計(繰り越し除く)		1,460,025	430,000	29	
	計		13,875,485	12,845,460	93	
			0			
支出	設備備品費		5,000	0	0	
	消耗品費		10,000	0	0	
	人件費	総会・懇親会	40,000	0	0	
		寄付講座	60,000	60,000	100	技術者倫理
		講師謝礼	0	0	0	海外建設(科目廃止)
		その他	40,000	48,000	120	学生支援会バイト代
		小計	140,000	108,000	77	
	通信費	幹事会	5,000	0	0	可能な限りメール配信
		総会	5,000	0	0	可能な限りメール配信
		小計	10,000	0	0	
	会合費	代表幹事会	20,000	0	0	10000円×2回
		幹事会	20,000	0	0	10000円×2回
		その他(部会)	120,000	0	0	部会等(30000円×4部会)
		小計	160,000	0	0	
	慶弔費		20,000	0	0	
	総会費		390,000	0	0	
	その他	印刷代	79,000	85,800	109	学生支援会の印刷代
		輸送代	10,000	0	0	
		手数料	500	330	66	振込手数料
		小計	89,500	86,130	96	
	奨学金		0	0	0	社会基盤施設見学会半額補助(110,000円/2)×2人
	セミナー経費等	緑土会セミナー会場	0	0	0	未開催
		学生支援会懇親会費	560,000	453,815	81	学生支援会主催イベント
		小計	560,000	453,815	81	
	緑土会賞		60,000	0	0	
	計		1,444,500	647,945	45	
	次年度繰り越し		12,430,985	12,197,515		

## 財務部会 活動計画

委員会の分掌事項	(1) 財務（会費の徴収事務を含む）に関する事項。 (2) 予算書（案）、決算書（案）に関する事項。 (3) 緑土会各種イベント収入・支出に関する事項。
委員	部会長：伊藤和也 部 員：菊地孝明，永尾浩一

### 令和4年度の活動計画

活動項目	活動の目的・実施内容	実施報告・実施予定
財務に関する事項	会費徴収，支払い，出納簿管理等	随時
予算・決算に関する事項	予算書（案），決算書（案）作成	随時
イベント収入・支出管理	各種イベント関連の収入・支出管理	イベント毎 ①学生支援部会イベント

### 実施状況と今後の活動予定（中期的な活動方針）

令和5年度はコロナが5類となったことから懇親会イベントが復活傾向。それによる支出が多いため単年度としては赤字となる可能性が高い。今年度については、赤字となることは認識しながら緑土会本来の目的のために実施することを幹事会等で確認済み。

令和5年度の支出・収入については、下記を想定。

#### 【収入面】

新規会員（卒業生）は100名の予定（×5000円＝50.0万円）  
校友会からの補助金額は不明（イベントの何割かは補助される）  
学生支援部会（430,000円），緑土会総会懇親会からの参加費あり

#### 【支出面】

学生支援会イベントは開催済み 587,945円  
幹事会（秋）はZOOM対面開催  
総会懇親会は対面開催  
幹事会（春）の実施方法は未定。  
支出される項目としては、総会懇親会費用，緑土会各賞（6万円）等が想定。

※「活動の目的・実施内容等」「今後の活動予定」欄は箇条書きでなく、文章で記載ください。また、欄内に収まる文字数で入力をお願いいたします。

## 学生支援・セミナー部会 (R5) 活動報告

委員会の分掌事項	① 毎年春に学生支援活動の一環として「学生支援会」を開催する ② 学生の資質向上を目的に緑土会として大学への支援を行う
委員	部会長：勝田博敏 副部会長：谷田孝二、武田大輔 部会員：市毛一宏、大木唯嘉、鈴木一功、杉山純、雨笠泰伸、天田拓、茅野秀徳、佐藤峻雅、友岡亮太郎、小野裕輔 前田周吾、江幡啓紀 荻野幹久、16名

### R5 年度の活動計画

活動項目	活動の目的・実施内容	実績報告
学生支援会の実施	「インターンシップの勧め」	6月16日に実施（別紙参照）  部会員参加者 13名 勝田、谷田、武田、大木、雨笠、茅野、鈴木、杉山、佐藤、茅野、友岡、前田、荻野  事前準備から当日の運営にあたり伊藤先生に多大な協力をいただきました

### 今後の活動予定（中期的な活動方針）

- ・令和6年度の活動予定  
今年度は活動予定なし
- ・インターンシップの勧めを年1回の行事として定着させていきたい  
次回 令和6年6月を予定

## 2023年度緑土会「インターンシップの勧め」開催報告

日時 2023年6月16日(金)  
会場 東京都市大学世田谷キャンパス(10号館2階PBL教室)

第一部 13:40~15:20(キャリア開発の授業時間)

- ・OBによるインターンシップ事例紹介  
(みらい建設工業、川田建設工業、中央コンサルタンツ、首都高、日鉄建材の5社)
- ・就職内定学生によるインターンシップ経験談
- ・参加人数 緑土会員75人 学生100人

第二部 15:30~17:00

- ・OBと学生の意見交換会
- ・業種別に分かれて個別懇談
- ・参加人数 緑土会員125人 学生60名くらい

第三部 17:30~19:30(学生食堂)

- ・懇親会(社会人会費5000円、学生無料)
- ・参加人数 緑土会員86人、学生60名+α

緑土会延べ参加者 64社 140人

支出 587,945円(NECライベックス、コピー代、学生バイト代他)

収入 430,000円(5,000円×86人)

差 ▲157,945円



令和5年度 緑土会 役員・代表幹事・学年幹事

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
【役員】					
会長	松浦 弦三郎	学年幹事 (S48)	石井 清	学年幹事 (H15)	中島 健蔵
副会長	平本 公男	学年幹事 (S48)	新矢 邦彰	学年幹事 (H15)	松村 崇
副会長	黒沼 良彰	学年幹事 (S49)	伊田 登喜三郎	学年幹事 (H16)	新井 健司
副会長	高橋 禎夫	学年幹事 (S49)	木村 充男	学年幹事 (H16)	鈴木 澄音
監事	菊地 孝明	学年幹事 (S50)	神田 彰久	学年幹事 (H17)	伊藤 聖
監事	永尾 浩一	学年幹事 (S50)	辻口 正廣	学年幹事 (H17)	丸山 健司
総務部長	丸山 收	学年幹事 (S50)	由井 洋三	学年幹事 (H18)	横山 康子
総務担当	渋谷 重彦	学年幹事 (S51)	鈴木 良春	学年幹事 (H18)	板倉 真里佳
総務担当	服部 尚道	学年幹事 (S51)	松浦 弦三郎	学年幹事 (H18)	佐藤 陽平
顧問	伊藤 和也	学年幹事 (S52)	岡村 和之	学年幹事 (H19)	菅原 充
顧問	小玉 克巳	学年幹事 (S52)	谷田 孝二	学年幹事 (H20)	栗田 悠史
顧問	松下 正勝	学年幹事 (S53)	薄井 光男	学年幹事 (H20)	黒部 和弘
顧問	草柳 俊二	学年幹事 (S53)	小穴 敏行	学年幹事 (H20)	長谷川 茂生
顧問	皆川 勝	学年幹事 (S54)	澤田 晃	学年幹事 (H21)	宇高 雄大
【代表幹事会】					
広報・校友会部会		学年幹事 (S54)	林 克彦	学年幹事 (H21)	二村 健太
部長	高橋 禎夫	学年幹事 (S55)	今井 新一郎	学年幹事 (H21)	渡邊 寛隆
副部長	進藤 敏則	学年幹事 (S55)	進藤 敏則	学年幹事 (H22)	渡野 正彦
副部長	松浦 弦三郎	学年幹事 (S56)	渡部 秀樹	学年幹事 (H22)	比企野 将司
組織管理部会					
部長	平本 公男	学年幹事 (S56)	石川 善信	学年幹事 (H22)	山極 政行
部会顧問	鈴木 高志	学年幹事 (S57)	太田 一三	学年幹事 (H23)	梅川 悠輔
副部長	松尾 史朗	学年幹事 (S57)	安藤 慎一郎	学年幹事 (H23)	小川 達也
副部長	萩原 秀司	学年幹事 (S58)	高橋 禎夫	学年幹事 (H23)	草柳 満
会報・HP編集部会		学年幹事 (S58)	渋谷 重彦	学年幹事 (H23)	和田 脩平
部長	黒沼 良彰	学年幹事 (S59)	萩原 秀司	学年幹事 (H24)	青木 大夢
部会顧問	木村 充男	学年幹事 (S59)	勝田 博敏	学年幹事 (H24)	濱也 幸樹
副部長	小田嶋 裕	学年幹事 (S59)	佐久間 信夫	学年幹事 (H24)	溝本 優介
副部長	太田 一三	学年幹事 (S60)	佐藤 貢一	学年幹事 (H24)	木村 健太郎
学生支援部会					
部長	勝田 博敏	学年幹事 (S60)	高橋 浩	学年幹事 (H25)	吉野 広汰
部会顧問	丸山 信	学年幹事 (S61)	高橋 利明	学年幹事 (H25)	新井 大騎
部会顧問	松浦 弦三郎	学年幹事 (S61)	長谷川 雅也	学年幹事 (H26)	上村 健太郎
部会顧問	高橋 禎夫	学年幹事 (S61)	目黒 公郎	学年幹事 (H26)	新倉 大輔
副部長	谷田 孝二	学年幹事 (S62)	土橋 功	学年幹事 (H26)	酒井 駿治
副部長	武田 大輔	学年幹事 (S62)	松本 辰男	学年幹事 (H26)	鈴木 直人
【学年幹事】					
学年幹事 (S25)	鎌田 省一	学年幹事 (H01)	穴沢 康之	学年幹事 (H27)	渡邊 和貴
学年幹事 (S27)	高橋 壯	学年幹事 (H01)	谷口 敦	学年幹事 (H27)	池田 香澄
学年幹事 (S33)	田寺 俊治	学年幹事 (H02)	小林 正裕	学年幹事 (H28)	蓮沼 佑晃
学年幹事 (S34)	石田 統男	学年幹事 (H02)	平井 卓	学年幹事 (H28)	野坂 翔
学年幹事 (S35)	和泉 四郎	学年幹事 (H02)	江夏 輝行	学年幹事 (H28)	太田 勝也
学年幹事 (S35)	土屋 登志明	学年幹事 (H02)	椿 雅俊	学年幹事 (H29)	柴野 勝弘
学年幹事 (S36)	府川 好夫	学年幹事 (H02)	吉川 直志	学年幹事 (H29)	遼太
学年幹事 (S36)	横岡 武之	学年幹事 (H03)	小林 正弘	学年幹事 (H29)	花上 翔哉
学年幹事 (S37)	有馬 禎男	学年幹事 (H03)	渡邊 康之	学年幹事 (H30)	金井 翔哉
学年幹事 (S38)	巽 良雄	学年幹事 (H03)	永尾 浩一	学年幹事 (H30)	増田 啓太
学年幹事 (S38)	新垣 辰夫	学年幹事 (H04)	服部 尚道	学年幹事 (H30)	中村 亮太
学年幹事 (S39)	今井 治	学年幹事 (H04)	岩田 尚道	学年幹事 (H30)	矢田 海有
学年幹事 (S39)	高橋 信夫	学年幹事 (H04)	岩田 克司	学年幹事 (R01)	吉田 拓矢
学年幹事 (S40)	田中 昭男	学年幹事 (H05)	高橋 実	学年幹事 (R01)	曾場 知世
学年幹事 (S41)	五艘 章	学年幹事 (H05)	長野 竜馬	学年幹事 (R01)	友岡 亮太郎
学年幹事 (S41)	船越 靖彦	学年幹事 (H06)	加藤 晴子	学年幹事 (R02)	田代 怜
学年幹事 (S42)	川口 勝弘	学年幹事 (H06)	尊鉢 丈裕	学年幹事 (R02)	天澤 徹郎
学年幹事 (S43)	小林 康弘	学年幹事 (H06)	有馬 敬幸	学年幹事 (R02)	岩井 勝哉
学年幹事 (S43)	山角 正	学年幹事 (H07)	茅野 秀徳	学年幹事 (R03)	丸山 晃平
学年幹事 (S44)	中埜 豊	学年幹事 (H07)	武田 大輔	学年幹事 (R03)	富澤 幸久
学年幹事 (S44)	畠山 義昭	学年幹事 (H08)	上谷 文和	学年幹事 (R03)	益子 時佳
学年幹事 (S45)	尾作 和男	学年幹事 (H08)	安達 好彦	学年幹事 (R04)	田崎 翔
学年幹事 (S45)	小林 幹雄	学年幹事 (H09)	金田 尚志	学年幹事 (R04)	澤田 陸
学年幹事 (S45)	鈴木 利明	学年幹事 (H09)	五艘 裕志	学年幹事 (R04)	有働 大雅
学年幹事 (S46)	豊田 哲也	学年幹事 (H10)	保科 涼子	学年幹事 (R05)	中條 祐樹
学年幹事 (S46)	野田 孝男	学年幹事 (H10)	唱 伸吾	学年幹事 (R05)	水谷 昂太郎
学年幹事 (S47)	大野 積	学年幹事 (H11)	中村 聡	学年幹事 (R05)	緑川 恭子
学年幹事 (S47)	小林 哲男	学年幹事 (H11)	藤谷 健		
		学年幹事 (H11)	山本 成昭		
		学年幹事 (H12)	久保田 融		
		学年幹事 (H12)	渡辺 修吾		
		学年幹事 (H13)	大井 幸太		
		学年幹事 (H13)	佐々木 隆光		
		学年幹事 (H14)	伊藤 夏子		
		学年幹事 (H14)	増田 博之		

## 懇親会 式次第

司会 三浦 聡(S59)

一、緑土会会長挨拶

松浦 弦三郎

一、来賓ご挨拶

校友会会長代理(常任幹事)

矢澤 猛 様

一、乾杯

御出席の最年長会員

ご歓談

<懇親ライブ>

シャンソン歌手 林美喜 様

一、学科近況報告

都市工学科教員

一、校歌斉唱

一、閉会の挨拶

緑土会副会長 平本 公男

# 令和5年 総会・懇親会 参加会員名簿

## 会員

学科名	卒業年	氏名
土木工学科	昭和40	松下 正勝
土木工学科	昭和42	草柳 俊二
土木工学科	昭和43	松田 洋紀
土木工学科	昭和45	佐藤 淳
土木工学科	昭和51	松浦 弦三郎
土木工学科	昭和52	岡村 和之
土木工学科	昭和52	谷田 孝二
土木工学科	昭和53	菊地 孝明
土木工学科	昭和53	黒沼 良彰
土木工学科	昭和53	小穴 敏行
土木工学科	昭和53	薄井 光男
土木工学科	昭和53	平本 公男
土木工学科	昭和54	高田 真人
土木工学科	昭和56	石川 善信
土木工学科	昭和57	安藤 慎一郎
土木工学科	昭和57	高橋 禎夫
土木工学科	昭和58	遠藤 憲司
土木工学科	昭和58	萩原 秀司
土木工学科	昭和58	丸山 收
土木工学科	昭和59	三浦 聡
土木工学科	昭和59	勝田 博敏
土木工学科	昭和60	佐藤 貢一
土木工学科	昭和61	目黒 公郎
土木工学科	昭和62	松本 辰男
土木工学科	昭和63	鈴木 一功
土木工学科	平成2	安部 毅
土木工学科	平成4	永尾 浩一
土木工学科	平成7	小島 圭一
土木工学科	平成10	伊藤 和也
土木工学科	平成13	岩崎 充

学科名	卒業年	氏名
都市工学科	平成25	木村 健太郎
都市工学科	平成29	石川 喜章
都市工学科	令和4	松本 英志

## 教職員

		氏名
都市工学科	教授	白旗 弘実
都市工学科	准教授	栗原 哲彦
都市工学科	准教授	五艘 隆志
都市工学科	准教授	稲垣 具志
都市工学科	技士	田中 剛

## 学生 (3年生)

研究室		氏名
白旗研		小島 千宙
白旗研		小松 要太
白旗研		藤重 りお
丸山研		稲富 来望
丸山研		中村 木奈
栗原研		金野 桜良
秋山研		宮田 涼
秋山研		瀬古 光太郎

## ご招待者名簿

東京都市大学校友会

会長代理(常任幹事)

矢澤 猛 殿

### 都市工学科 教職員(卒業生以外は特別会員)

- 吉田 郁政 教授 (災害軽減・吉田研究室)
- 長岡 裕 教授 (水圏環境・長岡研究室)
- 丸山 收 教授 (構造安全・丸山研究室) 大学院専攻主任
- 末政 直晃 教授 (地盤環境工学研究室) 建築都市デザイン学部長
- 白旗 弘実 教授 (構造安全・白旗研究室) 学科主任
- 伊藤 和也 教授 (地盤環境工学研究室) 教育改善主査
- 栗原 哲彦 准教授 (災害軽減・栗原研究室) R4・5 就職担当
- 五艘 隆志 准教授 (計画マネジメント・五艘研究室) 教室幹事
- 稲垣 具志 准教授 (計画マネジメント・稲垣研究室) 学生部委員・専攻幹事
- 秋山 祐樹 准教授 (計画マネジメント・秋山研究室) 大学院教務委員
- 関屋 英彦 准教授 (災害軽減・関屋研究室) 学科教務委員
- 田中 剛 技士 (地盤環境) 学科ホームページ

以上

# 緑土会 懇親ライブ

出演

Vo: 林 美喜

Pf・Syn: 今野 勝晴



## Profile

社会人になってから独学でポピュラーピアノを学び、都内ホテルラウンジやレストラン等で演奏活動を始め。演奏だけのスタイルから、弾き語りに移行した頃に、シャンソンを伊藤恵子氏に師事。

2004年に初のソロライブを行ったのをきっかけに、都内シャンソニエから出演依頼を受け、ライブ活動をスタートさせる。

現在はレパートリーをシャンソンのみならず、幅広く増やしながら、都内や横浜のライブハウスにて、元気なトークと力強い歌声で、楽しいライブを展開中。日本シャンソン協会正会員。

# R5 年度 都市工学科の近況報告

学科主任: 白旗弘実

専攻主任: 丸山 収

## 1. After コロナでの教育・研究活動

今年度も昨年度と同じように原則的に対面授業という体制となっています。教育効果に加えて、人との繋がりも重視しつつ臨機応変な対応を試行錯誤しています。懇親会なども一定条件をクリアすると行えるようになってきており、コロナ前に戻りつつあります。

ただし、研究室内での飲み会はいまだに禁止です。

## 2. 都市工学科 研究室・実験室が新 10 号館へ

昨年 9 月に竣工した新 10 号館に都市工学科教職員が集結しています。一方、旧 10 号館(コンクリ研, 地盤研(土質研, 基礎研, 土質基礎研), 水工研, 測量研, 建設情報研), 13 号館(計画研, 交通研, 応力研等)は解体されました。旧 10 号館跡地には, 新 10 号館(10-C)が建設中です。研究室へのアクセスは, <https://www.civil.tcu.ac.jp/access/>です。

## 3. 優秀論文発表者賞等の受賞

土木学会全国大会, 地盤工学研究発表会, 地理情報システム学会学術研究発表大会など, 多くの学会発表で学生達が優秀論文発表者賞を受賞しました。

## 4. 2022 年度技術士一次試験にて 28 名の合格者

JABEE 認定プログラムですので, 卒業によって技術士 1 次試験は免除となりますが, 学生が自分の学力を客観的に証明できるように, 技術士 1 次試験の受験を推奨しています。加えて, 柏門技術士会・校友会による合格者への手厚いサポートにより, 28 名の合格者を達成しました。<https://www.civil.tcu.ac.jp/16827/>

## 5. 学科教員の定年退職・転出について

令和 5 年 3 月末で中村隆司准教授が定年退職されました。また, 三上貴仁准教授が早稲田大学に転出されました。

## 6. 学科教員の研究紹介等 (YouTube 情報) について

毎年数名ずつアップしています。ご覧ください。

[https://youtube.com/@user-jr5gw3if1k?si=FxcjSPFF\\_NbMbehF](https://youtube.com/@user-jr5gw3if1k?si=FxcjSPFF_NbMbehF)



## 都市工学科 (JABEE 認定プログラム)

「本学の伝統および都市工学の使命に基づき、本学科の学習・教育目標」

- (1) 地球人としてのヒトの理解, 人間社会活動とヒトとの関係の幅広い理解を高め, 地球的視点から, 多面的に物事を考える能力とその素養を身につける.
- (2) 「公正, 自由, 自治」という東京都市大学の建学の精神を理解する. また, 都市工学技術者としての社会的使命を理解するとともに, 技術が社会や自然に及ぼす効果, 技術者が社会に負っている責任, すなわち技術者倫理について理解する.
- (3) 都市の刷新・再生, 都市環境の改善・創造を進め, 地域の特色を踏まえた安全で快適な都市の構築と持続的維持の中核を担う技術者としての, 素養を習得する.
- (4) 数学, 物理学などの工学的基礎とそれを応用できる能力を習得する.
- (5) 高度情報化社会に対応できるようにコンピュータと情報処理の知識と技術を習得する.
- (6) 都市工学の基礎となる力学を応用できる能力を習得する.
- (7) 都市施設の設計と構築に関する基礎を習得する.
- (8) 都市のデザイン, 環境, 防災に関する基礎知識を習得する.
- (9) 実験, 実習, 演習, ゼミナールなどの体験的な学習を通じて, 実験の適切な実施, データの正確な解析, 考察の能力とともに, 主体的に取り組み, 創造し, 問題を解決する能力を習得する.
- (10) 社会の動向に鋭敏な感覚を養い, 課題を自主的に探求し, 専門知識, 技術を総合し, 協同して解決するエンジニアリングデザイン能力を習得する.
- (11) プレゼンテーション能力, 語学力を十分に修得し, コミュニケーションのための基礎能力を高める.
- (12) 社会の要請に応じた事業を計画し, 実施管理し, 説明責任を果たすといった実務上の問題を理解し対応する基礎能力を習得する.
- (13) 制約のある中で計画的に対処し成果をまとめ, 実社会に進んでからも吸収力, 応用力のある心身堅固な技術者の素養を習得する.

## 武蔵工業大学 校歌

校歌制定委員会 編詞 梶山 三郎 作曲

1. 芙蓉の高嶺仰ぎ見て  
多摩の流れの水清き  
世紀の園に咲き出ずる  
武蔵工大その名こそ  
智の泉なり光なれ
2. 科学の真理極めんと  
技を練り術を磨きつつ  
共にいそしむ蛍雪の  
武蔵工大その名こそ  
自治と自由の象徴なれ
3. 功績の精華は回りきて  
白亜は若く苔むせど  
星霜永久に限りなき  
武蔵工大その名こそ  
我が青春の故郷なれ

## 東京都市大学 校歌

相馬御風 作詞 山田耕筰 作曲

1. 世界に輝く大東京の  
文化と自然の綾なすほとり  
玲瓏塵なきあしたの空に  
自治こそひらめけ吾が三色旗  
われらが目指すは創造一路  
凜たる学徒の雄姿をみよや。
2. 静かに更けゆく夜天の下に  
自ら省み世の態おもふ  
われらが胸には燃え立つ抱負  
公正自由の精神を生命  
邁進やまざる吾等が肩に  
使命は大なり行手は遙か。
3. 仰げば東空雲紫に  
燦たる希望の日ぞ今昇る  
日に日に榮行くわれらが母校  
日に日にさやけきわれらが理想  
いざいざわが友意気高らかに  
前人未拓の道開かばや。

東京都市大学校歌は、武蔵高等工科学学校校歌を復活したものです